



2021年9月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年5月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社FOOD & LIFE COMPANIES

コード番号 3563 URL <https://www.food-and-life.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水留 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 (氏名) 小河 博嗣

TEL 06-6368-1001

四半期報告書提出予定日 2021年5月7日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年9月期第2四半期の連結業績 (2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	119,042	10.1	13,114	59.2	12,414	57.5	7,760	52.7	7,811	53.6	8,445	64.3
2020年9月期第2四半期	108,170	12.0	8,235	6.2	7,883	2.9	5,084	2.6	5,087	2.7	5,140	5.8

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円	銭	円	銭
2021年9月期第2四半期	67	31	67	00
2020年9月期第2四半期	43	83	43	72

(参考) 調整後四半期利益 2021年9月期第2四半期 7,760百万円 (前年同期比 52.7%) 2020年9月期第2四半期 5,084百万円

(注1) 当社は、経営上の重要な指標として、調整後四半期利益を用いております。なお、当該指標につきましては後述の「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項(2)～(3)」をご覧ください。

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円	%		
2021年9月期第2四半期	273,408		57,780		57,818	21.0		
2020年9月期	237,265		50,920		50,908	21.4		

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年9月期	-	0.00	-	15.00	-	15.00
2021年9月期	-	0.00	-	-	-	-
2021年9月期(予想)	-	-	-	22.50	-	22.50

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。

3. 2021年9月期の連結業績予想 (2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	250,600	22.3	17,300	43.4	16,300	54.7	10,500	63.5	10,500	62.6	-	90.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）寿司郎（中国）投資有限公司、広州寿司郎餐飲有限公司、除外 1社 （社名）－
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期2Q	116,049,984株	2020年9月期	116,049,984株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	248株	2020年9月期	248株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期2Q	116,049,736株	2020年9月期2Q	116,049,736株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大が今後与える影響等、不確定な要素も多分にあります。従いまして、実際の業績と現時点の業績見通し等は乖離する可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 調整後四半期利益を以下の算式により算出しております。

調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(3) 調整後四半期利益は国際会計基準（以下「IFRS」という。）により規定された指標ではなく、当社グループが、投資家にとって当社グループの業績を評価するために有用であると考えられる財務指標であります。また、非経常的な費用項目（通常の営業活動の結果を示していると考えられない項目、又は競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目）の影響を除外しております。

なお、調整後四半期利益は、四半期利益に影響を及ぼす項目の一部を除外しており、分析手段としては重要な制限があることから、IFRSに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおける調整後四半期利益は、同業他社の同指標又は類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があります、その結果、有用性が減少する可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9
(販売費及び一般管理費)	9
(1株当たり利益)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による「G o T o キャンペーン」といった需要喚起施策等により、個人消費の持ち直しの兆しが見え始めたものの、2021年1月には関東圏・関西圏といった都市部を中心に緊急事態宣言が発令されるなど、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期の目途は立たず、先行き不透明な状況は続いております。

外食業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、「変えよう、毎日の美味しさを。広めよう、世界に喜びを。」をVISIONとして、日々の食を美味しくすることで、お客様の生活や人生までゆたかにしたいという願いに向けて、商品開発、店内調理、安心・安全の取り組み及びサービスの向上に取り組んでまいりました。

また、店舗開発につきましては、40店舗出店（国内34店舗（うち、FC3店舗）、海外6店舗）、4店舗退店（国内4店舗（うち、FC1店舗））したことにより、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内616店舗（うち、FC5店舗）、海外44店舗の合計660店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益119,042百万円（前年同期比10.1%増）、営業利益13,114百万円（前年同期比59.2%増）、税引前四半期利益12,414百万円（前年同期比57.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益7,811百万円（前年同期比53.6%増）となりました。

また、調整後四半期利益は7,760百万円（前年同期比52.7%増）となりました。

（注）調整後四半期利益＝四半期利益＋その他

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

資産合計は、前連結会計年度末に比べ36,142百万円増加し、273,408百万円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ26,225百万円増加し、47,400百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が20,359百万円、営業債権及びその他の債権が4,828百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

非流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ9,918百万円増加し、226,008百万円となりました。これは主に、新店出店等により有形固定資産が9,492百万円増加したこと等によるものであります。

（負債）

負債合計は、前連結会計年度末に比べ29,283百万円増加し、215,628百万円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ28,375百万円減少し、50,427百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務が3,106百万円、未払法人所得税が1,304百万円、引当金が1,022百万円それぞれ増加した一方で、借入金が32,680百万円、その他の流動負債が1,046百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

非流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ57,658百万円増加し、165,201百万円となりました。これは主に、社債の発行及び長期借入金の借入により社債及び借入金が50,925百万円、リース負債が6,561百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

（資本）

資本合計は、前連結会計年度末に比べ6,859百万円増加し、57,780百万円となりました。これは主に、利益剰余金が配当金の支払により1,741百万円減少、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上により7,811百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ20,359百万円増加し、33,024百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、16,016百万円（前年同期比56.5%増）となりました。

これは主に、税引前四半期利益12,414百万円、減価償却費及び償却費8,433百万円の計上、営業債務及びその他の債務の増加が3,043百万円あった一方で、営業債権及びその他の債権の増加が4,945百万円、法人所得税の支払額が3,349百万円あったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6,975百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

これは主に、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出が6,021百万円、敷金及び保証金の差し入れによる支出が706百万円あったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、11,109百万円（前年同期は373百万円の獲得）となりました。

これは主に、長期借入による収入が35,000百万円、社債の発行による収入が19,918百万円あった一方で、長期借入金の返済による支出が36,741百万円、リース負債の返済による支出が5,297百万円、配当金の支払額が1,739百万円あったこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症に関しましては、ワクチン接種が始まり経済活動の早期正常化が望まれる一方で、感染力がより強い変異株の流行が広がりを見せ、大都市圏においては、まん延防止等重点措置の適用に続き緊急事態宣言が発令されるなど、人の動きを抑制する施策が依然として展開されている状況にあります。

現時点では、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響について合理的な見通しが困難であるため、業績予想には反映しておらず、2020年11月6日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

今後、合理的な見通しが可能となり、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	12,665	33,024
営業債権及びその他の債権	5,142	9,970
棚卸資産	1,687	1,913
その他の金融資産	290	812
その他の流動資産	1,391	1,681
流動資産合計	21,175	47,400
非流動資産		
有形固定資産	119,667	129,159
のれん	30,371	30,371
無形資産	54,621	54,531
持分法で会計処理されている投資	2,171	2,023
敷金及び保証金	8,671	9,437
その他の金融資産	6	58
その他の非流動資産	582	429
非流動資産合計	216,090	226,008
資産合計	237,265	273,408
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	22,150	25,256
借入金	36,701	4,021
未払法人所得税	2,479	3,783
リース負債	10,819	10,867
その他の金融負債	726	597
引当金	1,287	2,309
その他の流動負債	4,640	3,594
流動負債合計	78,802	50,427
非流動負債		
営業債務及びその他の債務	31	29
社債及び借入金	9,987	60,912
リース負債	78,857	85,418
その他の金融負債	62	68
引当金	2,257	2,426
繰延税金負債	16,307	16,307
その他の非流動負債	43	42
非流動負債合計	107,543	165,201
負債合計	186,345	215,628
資本		
資本金	100	100
資本剰余金	15,747	15,747
利益剰余金	35,156	41,229
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	△95	742
親会社の所有者に帰属する持分合計	50,908	57,818
非支配持分	13	△39
資本合計	50,920	57,780
負債及び資本合計	237,265	273,408

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上収益	108,170	119,042
売上原価	△52,048	△54,221
売上総利益	56,122	64,821
販売費及び一般管理費	△47,529	△52,823
その他の収益	108	1,746
その他の費用	△465	△631
営業利益	8,235	13,114
金融収益	61	121
金融費用	△388	△437
持分法による投資損益 (△は損失)	△25	△383
税引前四半期利益	7,883	12,414
法人所得税費用	△2,799	△4,654
四半期利益	5,084	7,760
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	5,087	7,811
非支配持分	△3	△51
四半期利益	5,084	7,760
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	43.83	67.31
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	43.72	67.00

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期利益	5,084	7,760
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	49	689
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値に係る純 変動の有効部分	8	△3
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	57	685
税引後その他の包括利益	57	685
四半期包括利益	5,140	8,445
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,143	8,497
非支配持分	△3	△51
四半期包括利益	5,140	8,445

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2019年10月1日時点の残高	100	15,747	31,859	△0	△339	47,367	—	47,367
会計方針の変更による累積的影響額			△554			△554		△554
会計方針の変更を反映した2019年10月1日時点の残高	100	15,747	31,304	△0	△339	46,812	—	46,812
四半期利益			5,087			5,087	△3	5,084
その他の包括利益					57	57	0	57
四半期包括利益合計	—	—	5,087	—	57	5,143	△3	5,140
新株予約権の失効			6		△6	—		—
株式に基づく報酬取引					71	71		71
配当金			△2,611			△2,611		△2,611
連結範囲の変動						—	3	3
所有者との取引額合計	—	—	△2,605	—	65	△2,540	3	△2,537
2020年3月31日時点の残高	100	15,747	33,786	△0	△217	49,415	1	49,416

当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
2020年10月1日時点の残高	100	15,747	35,156	△0	△95	50,908	13	50,920
四半期利益			7,811			7,811	△51	7,760
その他の包括利益					685	685	△0	685
四半期包括利益合計	—	—	7,811	—	685	8,497	△51	8,445
新株予約権の失効			3		△3	—		—
株式に基づく報酬取引					155	155		155
配当金			△1,741			△1,741		△1,741
所有者との取引額合計	—	—	△1,738	—	152	△1,586	—	△1,586
2021年3月31日時点の残高	100	15,747	41,229	△0	742	57,818	△39	57,780

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,883	12,414
減価償却費及び償却費	7,318	8,433
減損損失	460	536
金融収益	△52	△89
金融費用	388	437
敷金及び保証金の家賃相殺額	144	139
持分法による投資損益 (△は益)	25	383
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,486	△4,945
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△329	△202
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△1,769	3,043
その他	△587	△447
小計	11,995	19,703
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△287	△340
法人所得税の支払額	△1,477	△3,349
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,232	16,016
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,503	△6,021
有形固定資産の売却による収入	—	252
無形資産の取得による支出	△150	△186
定期預金の預入による支出	—	△294
敷金及び保証金の差し入れによる支出	△680	△706
投資有価証券の取得による支出	—	△52
その他	47	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,286	△6,975
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	9,946	19,918
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	12
長期借入れによる収入	—	35,000
長期借入金の返済による支出	△2,084	△36,741
リース負債の返済による支出	△4,883	△5,297
支払手数料の支払による支出	△4	△13
非支配持分からの払込による収入	3	—
配当金の支払額	△2,609	△1,739
その他	4	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	373	11,109
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,319	20,149
現金及び現金同等物の期首残高	10,341	12,665
現金及び現金同等物に係る換算差額	30	210
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,690	33,024

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、すし事業の単一セグメントのみとなるため、事業分野ごとの収益、損益及びその他項目の記載を省略しております。

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
従業員給付費用	29,539	32,012
減価償却費及び償却費	7,281	8,416
水道光熱費	2,221	2,240
その他	8,489	10,155
合計	47,529	52,823

(1株当たり利益)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益 (百万円)	5,087	7,811
基本的1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益 (百万円)	5,087	7,811
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する普通株主に係る四半期利益 (百万円)	5,087	7,811
基本的期中平均普通株式数 (株)	116,049,736	116,049,736
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に用いられた普通株式増加数 (株)	307,240	538,138
希薄化後の期中平均普通株式数 (株)	116,356,976	116,587,874
基本的1株当たり四半期利益 (円)	43.83	67.31
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	43.72	67.00
希薄化効果を有しないため、希薄化後1株当たり四半期利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (普通株式28千株)	新株予約権1種類 (普通株式8千株)

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、当該株式分割後の発行済株式数により算定しております。

(重要な後発事象)

(株式会社京樽の株式取得)

当社は、国内テイクアウト事業の強化等を通じた更なる成長を遂げるため、株式会社吉野家ホールディングスが保有する株式会社京樽の全株式を取得すべく株式会社吉野家ホールディングスと2021年2月26日付で株式譲渡契約を締結し、2021年4月1日付で株式の取得が完了いたしました。

①被取得企業の概要

名称	株式会社京樽
所在地	東京都中央区日本橋人形町二丁目3番8号 2階
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石井 憲
主な事業内容	フードサービス業
資本金	10百万円

②企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

③株式譲渡契約の相手先

株式会社吉野家ホールディングス (株式会社京樽の完全親会社)

④株式譲渡契約締結日

2021年2月26日

⑤取得価額

4,341百万円

なお、取得の対価には、被取得企業の株式の対価に加え、被取得企業に対する債権の買取金額4,241百万円が含まれています。

⑥取得日

2021年4月1日

⑦ 株式取得後の出資比率

100.0%

⑧ 発生するのれんの金額、企業結合日に受け入れる資産及び負債の額

現時点では確定しておりません。

⑨ 取得資金の調達

自己資金を充当。